

家庭学習の手引き



家庭学習のススメ

あなたは、家で、自分で計画を立てて学習していますか？学校でやっているから大丈夫。または、家で、自分でやっているから授業はどうでも良いなどと考えるはいませんか？授業の充実と家庭学習の定着。どちらも怠ることなく学習を進めることが、実は学力の定着のために、とても重要なことです。まずは、しっかりと授業で学ぶ。そして、授業で学んだことを身につけるためには復習が必要不可欠です。そこで、**家庭学習の出番です**。また、授業でやっていることを理解するためには、**基礎・基本が身につけていることが前提**です。もし、**基礎・基本がまだ身につけていないのであれば、できるだけ早く、基礎・基本を身につけるために、行動に移す必要があります**。それもまた、家庭学習で行うべきことなのです。

この家庭学習の手引きを参考に、意識的に家庭学習に取り組んでいきましょう。

家庭学習のポイント

- ① 1週間の生活リズムをつかみ、家庭学習に費やせる時間を確保しましょう。(部活や習い事との両立を)
- ② 学校の時間割に合わせて、予習・復習計画を立てましょう。
(具体的な計画を立てましょう。例えば、「数学のリポートの○ページまでやる。」など。)
- ③ 決まった時間帯に、決まった教科を、決まった場所で行うようにしましょう。
- ④ 学習方法を工夫しましょう。(例：まとめノートを作る。声を出しながら書く。単語カードを作る。)
- ⑤ 宿題やワークはその日のうちに取り組みましょう。
- ⑥ 得意な教科は、自分のペースで進めましょう。
- ⑦ 苦手な教科はさかのぼってやり直しましょう。
- ⑧ 「～しながら」の学習はやめましょう。
(スマホは家の人に預けるなど、誘惑に負けないようにする工夫も必要です。)



●**毎日机に向かいましょう！継続することが大事です。**

●**目標を決め、メリハリを付けて学習していくよう心掛けましょう。**

●**健康第一！規則正しい生活を送りましょう。**

学年別家庭学習ステップ表

学年		1年	2年	3年
学年目標		学習習慣を身につける	学習方法を身につける	計画的に学習する
		①毎日机に向かう。 ②復習をする。 ③予習をする。 ④翌日の準備をする。 ⑤試験前に学習計画を作り、実行する。	①復習をする。 ②予習をする。 ③翌日の準備をする。 ④試験前に学習計画を作り、実行する。 ⑤苦手分野を重点的に学習する。 ⑥自分に合った学習方法を見つける。	①復習をする。 ②予習をする。 ③翌日の準備をする。 ④試験前に学習計画を作り、実行する。 ⑤得意分野を伸ばし、苦手分野を重点的に学習する。 ⑥進路実現に向け、長期的な視野を持ち、計画的に学習する。
時間		70分以上	80分以上	90分以上
学習内容	学習	①宿題を確実にやる。 ②その日の復習をする。 ③次の日の予習をする。	①宿題を確実にやる。 ②その日の復習をする。 ③次の日の予習をする。 ④苦手分野の見直しをする。	①宿題を確実にやる。 ②その日の復習をする。 ③次の日の予習をする。 ④①～③以外の+@の学習をする。
	学習方法	①教科書を熟読する。 ②ノートを整理する。 ③ワークや問題集を利用し、練習問題に取り組む。	①教科書を熟読する。 ②ノートを整理する。 ③ワークや問題集を利用し、練習問題に取り組む。	①教科書を熟読する。 ②ノートを整理する。 ③ワークや問題集を利用し、練習問題に取り組む。
準備		①各教科のプリントを用意する。 ②単元テストや小テストに向けて学習する。 ③試験2週間前には試験勉強に取り組む。	①各教科のプリントを用意する。 ②単元テストや小テストに向けて学習する。 ③試験2週間前には試験勉強に取り組む。 ④自分の苦手分野を知り、それに合わせた学習計画を立てる。	①各教科のプリントを用意する。 ②単元テストや小テストに向けて学習する。 ③試験2週間前には試験勉強に取り組む。 ④自分の苦手分野や得意分野を知り、それに合わせた学習計画を立てる。
私の目標				